

各種団体等意向調査結果

No.	団体名	【問1】貴団体の活動内容や課題についてお聞かせください。		【問2】貴団体の立場から感じる「まちづくりに対する市の課題」があればお聞かせください。	【問3】問2でご回答いただいた「まちづくりに対する市の課題」の解決に向け、貴団体が担っている役割や、参加協力が可能な活動についてお聞かせください。	【問4】少子化対策として、大網白里市に若い世代が定住していくために重点的に取り組むべきと考える施策について、貴団体の立場からご意見・ご提案があればお聞かせください。
		《活動内容》	《課題》			
1	大網駅前広場管理運営協議会	大網駅前広場の施設管理と維持。駅前広場を利用する事業者間の連絡調整等。	コロナ禍の影響により、定期的な会合が開けなくなってしまった。行政と業者間で情報を共有する体制の再構築が必要かと思われる。	駅前広場周辺の交通渋滞や冠水対策を念頭においた、駅前広場の再整備。	役割: 現状の維持。 活動: 意見と情報の提供。	駅前広場周辺の「交通安全対策の推進」と「利便性の向上」。
2	自衛隊協力会	大網白里市民と自衛隊員との相互理解と親睦を図り、自衛隊の健全な発展に寄与することを目的とする。	会員数の減少、高齢化			
3	大網白里市消防団	消防や防災に関する知識や技術を習得し、火災はもちろんのこと地震や風水害等の大規模災害時にも消防活動に当たります。また、災害時以外には火災の予防・救急訓練や住民に対する啓発など幅広い分野で活動しております。	少子化や生活環境による団員の減少	少子高齢化の改善と郷土愛護意識の醸成。	各種活動へは可能な限り参加させて頂いております。今後もより良い大網白里の為に協力は惜しみません。	郷土愛を育み、「誰か」を助ける事が出来る人を一人でも増やして行けるよう取り組みます。
4	大網白里市防犯組合	犯罪のない住みよい明るいまちづくりのため、下記の事業を実施している。 ・防犯思想の普及活動 ・防犯パトロール、児童見守りの実施 ・防犯灯事業の実施	・組合員の高齢化 ・若者、女性の活動への協力が得られにくい。 ・狭い道路や木の生い茂った道路のパトロール ・子供たちにとって危ない通学路	・市財政の悪化 ・犯罪抑止のための環境整備や広報啓発活動	・防犯灯のLED化により防犯灯事業費を削減している。 ・防犯組合各支部による防犯活動に加え、各種イベント等に参加し、広報啓発活動を行っている。	・若者にとってお金が得られる所が市内にあれば定住してくれる。 ・働く場所が少なければ生活が成り立たず定住はしてもらえない。
5	NPO法人市民ステーション・まちサボ	大網白里市の地域において、社会貢献活動を推進する市民活動団体及び一般市民を対象に、相互の連絡、運営などに関する活動の支援をし、市民活動の活性化と市民生活の向上を図る事業を行い、地域社会の発展に寄与することを目的として活動しています。	個人の得を追求する方が増え、市民活動やボランティア活動の音頭をとる方が減ってきています。協働のまちづくりがうたわれたころに比べると、団体のトップが高齢化し次の世代が続かず、活動の低迷化を感じます。そのため世代交代ができずに、活動中止に追い込まれている団体が多くなってきました。活動に参加する方は増えてきているようですが、その方たちを主催側として活動できる人材にどうつなげていくか、人材の掘り出し、人材育成が課題です。	自治会など、役員に名乗り出られる方が少なく、持ち回り制で会長等決めているところが多く、これでは地域を盛り上げることなど考えられません。地区によってはお祭りなども中止しているところもあります。地域の間関係が希薄になっていることは数年前から言われていますが、ますます希薄になっているように感じます。もっと地域に関心が持てるような市にすることが、まちづくりに対する市の課題だと思います。また、市でもいろいろな会議、委員会が開かれていますが、何処へいっても同じ顔ぶれでは新しい発想は生まれません。各団体のトップに委員を依頼するのは、その団体の中から会議の内容によって、人材を推薦するように依頼をすることで、活発な議論ができると思います。いろいろな方がまちづくりに係わることで、市への関心も高まりますし、それが活性化に繋がると思います。各団体の長に委員を頼み、同じ顔ぶれが並ぶこと自体が課題です。	まちサボでは目的の活動を達成するために、定款に掲げています。 (1) 保健、医療又は福祉の増進を図る活動 (2) 社会教育の推進を図る活動 (3) まちづくりの推進を図る活動 (4) 観光の振興を図る活動 (5) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 (6) 環境の保全を図る活動 (7) 地域安全活動 (8) 人権の擁護又は平和の推進を図る活動 (9) 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 (10) 子どもの健全育成を図る活動 (11) 情報化社会の発展を図る活動 (12) 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動 いつも協力できる体制は整っています。どんな課題でも対応できると思いますので、声がかかれば参加できます。	この市の子育てに対する施策はいくつもあるように思います。ただ市として全面に打ち出す施策が何か、大網白里市は子育てのここに力を入れているというピーアールが足りないと思っています。何処に重きを置くのかを考える必要があると思います。まちサボの会員団体の「大網白里子育て支援ネットワーク協議会」では、今年度「これからの子育て支援」をテーマに市議会議員の方々や懇談会を予定しており、お一人づつご意見を伺う会を8月から行います。議員の方々が何処を向いているのかを伺い、子育て支援の一助になるように、これからの活動を進める予定しています。また、最近、私の住んでいるところでは若い世代の方々が越してきています。子ども会を発足させたいと、地域に目を向け始めています。それらの方に、この地を移住先に選んだ理由や住みごこちなどの意見を聞くことが必要だと思います。こんな貴重な人材がこの市にも越してきているのだから、活かさない手はないと思います。それから、小学生・中学生などから、これからの大網白里市の意見をもらうことも大事だと思います。自分が考えた大網白里市になれば、Uターンしてくる子どもも増えると思います。今住んでいる子どもたちを、地元愛が持てるように育てることで、人口の流出を防げ、若者が住みやすい街ができるはずだと思います。全国的に少子化がすすんでいるので、子育て世代を取り込むことは難しいと思います。それらの世代は千葉や東京に働きに行き、週末は家族と市外に遊びに行く、この市はただ寝るだけの街になっている方が多いと思われる。そうではなく、週末は大網白里市で過ごすのが楽しいと思ってもらえるように、市内に今ある施設や遊び場など(公共のものだけでなく、私設のもの、企業などのものを含め)をもう一度見直し一覧化し、ネットから情報を得る若者世代に向けて発信することが必要になってきています。この情報は移住者向けでもありますが、大網白里市の住民にもいい情報になると思います。そしてこの地に遊びに来るように、この市に関心を持つ若者を増やすことで関係人口を増やせるきっかけになると思います。関係人口を増やすことで、いずれは移住者になってほしいですから。

No.	団体名	【問1】貴団体の活動内容や課題についてお聞かせください。		【問2】貴団体の立場から感じる「まちづくりに対する市の課題」があればお聞かせください。	【問3】問2でご回答いただいた「まちづくりに対する市の課題」の解決に向け、貴団体が担っている役割や、参加協力が可能な活動についてお聞かせください。	【問4】少子化対策として、大網白里市に若い世代が定住していくために重点的に取り組むべきと考えられる施策について、貴団体の立場からご意見・ご提案があればお聞かせください。
		《活動内容》	《課題》			
6	大網白里市民生委員児童委員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ひとり暮らし高齢者等の見守り活動 担当地区住民の生活状態を必要に応じて把握 福祉サービスを適切に利用するために必要な情報の提供、その他援助 福祉事務所やその他関係行政機関の業務の協力 	<ul style="list-style-type: none"> 若年層の委員の不足、委員の高齢化 早期退任者(1期～2期)が多い 新たな担い手の不足 民生委員としての業務量の過多 発生する問題の複雑化、多様化 	<p>相談内容などの事案が多種多様、複雑化、制度の改正や追加など民生委員も時代の変化に対応していく必要がある。</p> <p>そのため、民生委員として、相談者への確かな情報提供を行うため、制度改正などの情報については事務局の市社会福祉課と連携を密にするとともに、市からも迅速に情報提供をお願いしたい。</p>	<p>通常の民生委員児童委員としての業務に加え、社会福祉協議会の理事を兼務しており、市の社会福祉行政において重要な役割を担っている。</p> <p>また、市の関係各課(子育て支援、高齢者支援、防災)と連携して活動を行い、支援を必要としている相談者が住み慣れた地域で安心して暮らすための仕組みのひとつとして、適切な支援やサービスにつなぐパイプ役としての役割を担っている。</p>	<p>子育て世帯の収入安定、確保には雇用が重要であると思われるので、市として事業所の誘致をより積極的に進めるべきでは。また、他自治体の先進事例から、良いものは取り込んでいき、より子育て世帯へのアドバンテージとなる施策の研究をしていただきたい。</p>
7	大網白里市保護司会	<ol style="list-style-type: none"> 当会は定員14名、会員13名(1名欠員)である。 保護司は、処遇活動と地域活動を担う。 処遇活動は、保護観察・生活環境調整等を行う。 地域活動は、「社会を明るくする運動」による広報活動等の実施 研究・研修会の実施他 	<ol style="list-style-type: none"> 保護司の確保が困難である。 自宅での面接実施が困難な保護観察対象者との面接場所の確保が急務 総合計画への再犯防止推進計画の位置づけが必要 	<p>総合計画への再犯防止推進計画の位置付けについて</p> <ol style="list-style-type: none"> 大網白里市地域福祉計画に一部施策が盛り込まれる。 総合計画への位置付けにあたり、仕事・住居・教育・保健医療・福祉サービスなど、必要な支援のネットワークづくりの取り組みと関係機関、各種団体と密接な関係があることから全庁的な取り組みが求められる。 	<p>犯罪や非行をした人の立ち直りや犯罪や非行を防止し、安全で安心な地域社会を築くため</p> <ol style="list-style-type: none"> 「社会を明るくする運動」実施委員会により市民に広く周知し、理解を深めてもらう取り組み 保護司、更生保護女性会会員、協力雇用主の活動に対する支援の充実と広報等により、なり手を増やすための取り組み 必要な支援を受けやすくなるためのネットワークを作る取り組み 	
8	大網白里市赤十字奉仕団	<ol style="list-style-type: none"> 防災訓練での炊き出し等の災害救護活動 献血推進及び採血業務の援助に関する奉仕活動 各種研修会への参加 	<ul style="list-style-type: none"> 若年層の委員の不足 高齢化、新たな担い手不足です。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の高齢化が急速に進行している。 奉仕団員も高齢化しており、人材確保が課題と考えます。 	<p>市の防災訓練では市の職員と共に炊き出しを行い非常食を作り協力しています。</p>	
9	社会福祉法人 大網白里市社会福祉協議会	社会福祉事業(地域福祉の推進)	財源の確保 活動の担い手の発掘・養成			子育て支援サービスの拡充 就労の場の確保・充実
10	食生活改善会	食生活改善活動を効果的に促進させることをもって市民の健康の増進に寄与する講演会、講習会、見学視察、調査、研究及び普及、啓蒙の実施	<ul style="list-style-type: none"> 新たな会員確保 大網白里市民の塩分摂取量減の啓発 若い人の野菜摂取増の啓発 			当団体の立場ではないが、当団体会員からの意見をあげさせていただきます。 仕事の数、働ける場所増加、育児のしやすい環境(医療費・養育費など)、調整区域の変更
11	大網白里市老人クラブ連合会	<ol style="list-style-type: none"> 健康づくり事業(ふれあいスポーツ大会、軽スポーツ大会、食と生活研修会等) 生きがい活動(囲碁将棋大会、シニア特選演芸会、日帰り旅行、カラオケ大会等) 社会奉仕活動(全国一斉及び地区別清掃活動、地域コミュニティ開催等) 	<p>会員数の減少 会員数の減少対策として、加入促進活動の強化を図る。 (参考資料) 大網白里市 クラブ数 令和5～6年度 18～14 会員数 令和5～6年度 796名～796名 上記のように令和5年度のクラブ数は、減少するも会員数は維持できた。近隣山武地区は九十九里町のクラブ数の現状維持を除き、すべての地区で減少が顕著であった。大網白里市老連として、令和6年度において、引き続き会員加入促進活動にしっかり取り組みたい。</p>	<p>東京首都圏(東京、神奈川、千葉、埼玉)における圧倒的高齢化人口増を含め、本市の生産労働人口減による税収入減に歯止めを打つ意味で、新たな生産事業企業誘致に取り組んでいただきたい。若年層の地元就労率促進の環境整備にも寄与する。</p>	<p>参加協力について 本市本クラブ会員のなかにも、経験値ゆたかなキャリアをお持ちの方がおられます。経験を活かしてベシヤリストと若年層のコミュニティ研修、教室等の開催を含め、介護、子育て、災害対策、料理食育教室等も...ほかにあると考えます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 子供を育てやすい環境整備はできているのか 2) 幼児教育支援等の強化推進 3) 保育士、介護士等の労働環境整備事業の推進
12	大網白里市植木生産組合	植木の生産販売	生産者の高齢化	公園緑化帯の整備	植木の無償提供	子育て支援
13	おおあみ里やまの会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 里山(どんぐり山)の森林整備、保全、市民への公開 2. ホタル生息地の草刈り 	会員の高齢化と後継者不足	<p>ホタル生息地(小西、餅木、南玉など)の保全と活用を行政まちづくりのひとつとして位置付ける そこで生産した米は「ホタル米」としてブランド化する</p>	残念ですが、高齢化で参加協力できるエネルギーがありません。	若者から聴いてください。
14	大網白里市朝市組合	千産千消、毎週日曜日に地元産の安心安全な新鮮野菜と魚、水産加工品、花木等販売している。 生産者の対面販売により地元産の良さをアピール出来る場所である。	<ul style="list-style-type: none"> 生産者の高齢化により出店者が減少 コロナ禍で販売を中止していた為、再開しても来客者が減少している 			次世代の子どもたちに地元の農産物水産加工品等、新鮮で安心安全を理解して消費してほしい 食育活動のひとつとして朝市を利用してほしい

No.	団体名	【問1】貴団体の活動内容や課題についてお聞かせください。		【問2】貴団体の立場から感じる「まちづくりに対する市の課題」があればお聞かせください。	【問3】問2でご回答いただいた「まちづくりに対する市の課題」の解決に向け、貴団体が担っている役割や、参加協力が可能な活動についてお聞かせください。	【問4】少子化対策として、大網白里市に若い世代が定住していくために重点的に取り組むべきと考える施策について、貴団体の立場からご意見・ご提案があればお聞かせください。
		《活動内容》	《課題》			
15	白里遊楽市組合	農家や水産加工業の人たちが40店ほど出店・販売し、賑わっていました。そこへコロナで3年間の休みとなり、再開しましたが高齢化した出店者で店は12～13となりました。	兼ねて出店している遊楽市6店はなお減少。売上はほぼ同じくらいでも客は車で来て用を足してさっと引き上げる。でも道の駅のために力になるだろうと頑張っている。	出店者も買い物客も高齢化し現在に至っています。朝市で出店した人は、帰りにJA山武緑の風で販売してもらい、賞味期限は出店者の責任で店は損をしないというシステム。したがって元気がいい。道の駅はこの辺を勉強すべき。	農家の水田農業など働き手が減っている。ますます人口は流出し若者が仕事を求めて出て行き、企業年金で老後暮らすようになる。農協や市農業振興課は、まず水田農業、まとまった畑作などを企業化すべき。	農機具の購入費用がとて高額。個人で持つのではなく、農家の後継者をつなぎとめるべく定年制を設け、生活の安定化と食糧の安全性を守り、経済の安定を図ってほしい。
16	東金猟友会大網白里支部	有害鳥獣の駆除	イノシシやアライグマなどの害獣が増加する一方、会員の高齢化や減少が進んでおり、駆除が追い付かず、農作物の被害や害獣の市街地出没が増加傾向にある。	農家の高齢化や担い手不足に加え、害獣により離農する農家が増えており、農地維持が困難になりつつある。害獣被害の軽減のため、駆除や追い払いができる人手の確保のため、資格取得費の補助や駆除報奨金の増額など、市の費用負担が必要と考える。また、害獣の根絶は不可能なことから、共存に向けた住民の理解向上を促す取組が必要と考える。	引き続き有資格者による害獣の駆除を行う。農作物の被害軽減に有効な電気柵の設置等の技術支援や、農家だけでなく地域住民へ害獣の習性等の講演・講習会などの開催により害獣への理解を向上させ、共存に向けた取組を行うことが可能。	若い世代が就農しやすい環境を作るため、耕作放棄地の解消や、農地の確保について市が積極的に支援する。駆除された獣をジビエとして活用し、市の隠れた名産とする。自然と共生する大網白里市として、自然に囲まれた住環境をPRし、移住を促進する。
17	大網白里市商工会	商工会は、商工会法(昭和35年法律第89号)に基づき経済産業大臣の認可を受けて「地域内商工業者の経営の改善に関する相談とその指導、地域内経済振興をはかるための諸活動及び社会一般の福祉の増進に資すること」を目的として設立された特別認可法人。全国には1635ヶ所(令和5年4月1日現在)に設立されている。	(商工会会員事業者の課題) ・経営者の高齢化・後継者難による事業所の廃業 ・消費者の市外流出による売り上げ不振 ・コロナ禍や円安・物価高による利益率の低下 ・慢性的な人手不足(人材確保困難) (商工会運営に関する課題) ・商工会館の老朽化 ・将来的な財政不安	・市街化調整区域により市の中心市街地の商業・サービス業の出店等経済活動に多くの制約がある。 ・駅前ロータリーほか、駅周辺の都市開発整備。 ・本市は創業率の高い地域であるが、開業後の創業者を育成する支援策(補助金等)が乏しい。 ・既存事業者の支援策として多くの県内市町村が実施している日本政策金融公庫のマル経融資の利子補給制度がない。事業者の設備投資等の意欲を支援することにより売り上げ・利益が上がり、税収アップにも繋がる。 ・空き家や空き土地が多いのでその活用施策。 ・白里地域の活性化と過疎化対策。	・小規模事業者持続化補助金等の国・県の各種補助金の申請書作成支援を通し、事業者の設備投資促進 ・財政負担軽減 ・創業塾の開催、開業後の創業個別相談会の実施 ・事業継続を前提とした事業承継支援 ・市内商業・サービス業の活性化、売上不振を解消するための販売促進の取り組み ・市内建設業・リフォーム業者の市民への利用促進の取り組み ・空き家の利活用、移住促進は不動産業や建設業・リフォーム業の会員などの紹介や連携が可能 ・市の魅力情報発信ツールを作成。(HPやガイドブックなど) ・特産品開発の専門部会があるため、特産品の開発から販路開拓までの支援が可能 ・市が行う観光・産業振興を目的とするイベント・事業への全面協力	・空き家バンクの拡充 市内でも比較的に生活利便性の高い地域の空き家をリノベーションして手頃な価格で提供し移住・定住促進。近年はリモートワークの普及や働き方改革の推進に伴い、地方移住へのニーズが高まっています。当市は様々な条件を満たす高いポテンシャルがあると思います。 上記と同様に白里地域には、セカンドハウスとして移住促進 ・産婦人科医院の誘致 ・財政的に可能であれば、以下の制度創設 ・住宅支援・補助金 ・就労に関する補助金 ・子育てに関する支援・補助金 ・通勤・通学に関する支援 ・移住体験に関する補助金 ・他の市町村では取り組んでいない特殊な教育制度の導入
18	大網白里市水産加工協同組合	水産加工業 煮干し、塩干品、ゴマ漬、みりん干等の製造	・電気料金、燃料費、資材の高騰続き ・水揚量減少による原料の高騰 ・生原料(イワシ等)TAC(漁獲可能量)による管理対象業種として制限 ・後継者不足	海岸地域の活性化 波乗り道路の無料化 買物難民となっている(スーパーがほしい)	イベント行事の参加 地場産業(水産加工品)のPR	企業誘致と働く場所の確保 若い人達の住みやすい市
19	大網白里市観光協会	・九十九里浜の自然景観の保全、環境美化。 ・夏期のみならず、四季を通して来遊客が訪れるような観光地づくり。 ・観光協会ホームページやSNS等を活用した観光客誘致、知名度の向上 ・新規会員の加入を促進した運営体制の強化。	・観光客数が少ない。 ・観光協会員の高齢化。 ・新規観光協会員がキッチンカーで偏りがある。 ・観光客が夏期に集中し、通年観光を実現できていない。 ・イベントのマンネリ化。	・観光が夏期に偏り、夏期以外での観光客数が少数であること。	・夏期のみならず、四季を通して来遊客が訪れるような観光地づくり。 ・SNSやホームページを活用した知名度の向上。	・手厚い子育て支援。 ・教育の充実。 ・保育士や教師などの職員数の充実。 ・地域のルールが厳しすぎるなどということのない転入しやすい地域環境づくり。 ・子供が楽しく安全に過ごしやすい地域づくり。 ・海のある暮らしを提案し、白里地域への移住を促進、地域活性化を図る。
20	ルート99白里	県道30号線沿い花壇歩道の環境保全活動(県アダプトプログラム認可により)	人手不足 白里海岸…九十九里浜のうちの白里地区3.6kmは広いです 地元の方に協力を得て少しずつ	広さを考えると手が足りない 自分たちの住む故郷白里を自然を大事にきれいにしたいと考えていますが、何せ人手不足です 「すみやすいまちづくり」の為に草取りの手をお借りしたい	我が愛する故郷ふるさとの白里(大網白里市)を皆さんにほっとして見ていただける風景をあげたいですね。 コツコツやるしかないと思われ 海岸を清掃する活動には協力しています	若い世代が定住のためには ・出産、子育てと就労に関して幅広い選択ができるような環境整備…「両立支援」を強める ・家族手当…2子以上を養育する家庭に給付、20歳になるまで(1子の子から給付、2子だと2人分) ・子育て世代には減税(例えば3人子どもがいるところには大幅に) ・家族補足手当…子ども3人以上養育するとフランスのように年金10%加算とか
21	大網白里市花のボランティア連絡協議会	・大網街道や小中池公園に季節毎に草花を植栽している。	会員の減少	・会員が減少しているので、会員募集のPRをしてほしい。 ・草花購入予算を増やしてほしい。	・会員が以前のように多くなれば、産業祭などのイベントへの参加協力もできる。	・手厚い子育て支援

No.	団体名	【問1】貴団体の活動内容や課題についてお聞かせください。		【問2】貴団体の立場から感じる「まちづくりに対する市の課題」があればお聞かせください。	【問3】問2でご回答いただいた「まちづくりに対する市の課題」の解決に向け、貴団体が担っている役割や、参加協力が可能な活動についてお聞かせください。	【問4】少子化対策として、大網白里市に若い世代が定住していくために重点的に取り組むべきと考える施策について、貴団体の立場からご意見・ご提案があればお聞かせください。
		《活動内容》	《課題》			
22	大網白里市小中学校PTA連絡協議会	PTAパレー	PTAパレー参加者が減っている。予算がない。	これから小中学校は減っていき、小中一貫になる。	スクールバスを市として出してほしい！	産業、観光がない。
23	日本ボーイスカウト大網白里第1団	ボーイスカウト運動を通し、青少年の自発的活動により、自ら健康を築き、社会に奉仕できる能力と人生に役立つ技能を体得するとともに、誠実性や勇気、自立と自信及び国境を越えた人間愛や人道意識を習得し、実践できるように教育する。	近年ボーイスカウトの認知度が低下しており、スカウトの募集が停滞している。当団体では、小学校にイベント情報の提供を依頼しているが、個別配布ができなくなり、児童に家庭に持ち帰ってもらえないことが、認知度低下の一因と思われます。対象が小学生ということから、ご父兄の興味を引くことが募集の鍵を握っていると考えています。そこで、紙での個別配布が難しいということであれば、子育て関連団体の案内(ホームページアドレス等を)を1年に1回でも保護者の方にメールでご案内いただけませんか。	公園にトイレがあると嬉しいです。		なし
24	大網白里市子ども会育成連絡協議会	幼保～大学生の子どもたちと子ども会活動を通して、学校や家庭ではなかなかできない遊びを通して地域で社会的に健全な子どもたちを育てていくコミュニティ	子どもは減っています 地域格差もあり 子どもは塾や習い事で忙しいがその中でも大人と子どものパイ役となるジュニアリーダー活動する子たちを支えたい	子ども会は遊びを通していろいろなことを学んでいきます 地域の人と関わることができる異年齢交流ができ、保護者同士も交流ができ、交遊関係も広がる(コミュニティの広がり) 子育てしやすい状況にバックアップしてあげてほしいです	まちづくりはイコール「ヒトづくり」だと思うのです。子どもたちは地域で安全で安心感の中で過ごせる事が大切なことと思われます。今の時代、多種多様な価値観もそれぞれ 子ども会は遊びを通してのびのびとした子たちを育てたい (参加・協力が可能な活動について)子どもたちが参加できる活動であれば何でもOKかと	若い世代が定住するためにはまず子どもを預けて働けること 保育…例えば送迎保育ステーション 待機児童…すばやい対応が大事。1年、2年と待たされない解決策を方法を幾重にも用意できること(Ex.病児、急に困ったときの対応etc) ニーズは毎年、時代にもよって変わってきます。アンテナをはり情報を得る為にも子育てワークショップ、相談、意見交換会であるとか常時考えやることも必要かと
25	大網白里市美術会	絵画、彫刻、書道、工芸にわたり毎月2月に展示会を開催しております。	会員それぞれで様々な価値ある展示会を観たり、その感想を話し合う機会をつくりたい。	この2年間、MOA児童作品展の入賞作品を展示させてもらっています。地元のごども達とも交流(絵のワークショップ)の機会を続けつつ、会としてのまちづくりをと思っています。	ワークショップなど具体的な絵の実技をこども達に示し伝えていくことで、こども達に絵の実技を目にしてもいい、自信をつけてもらいたい。	こどもを育てる家庭に何かしら具体的な援助をしてあげてほしい。やはり経済的な支援が一番の助けになると思います。
26	大網白里市文化協会	文化団体や関係機関と連携し、文化・芸術活動の発展に寄与する。 ○主催事業の開催(講演会、日帰り研修旅行等) ○市教委・公民館の要請に応じた行事への協力 ○広報誌『文化協会だより』の発行 ○その他 文化団体・同好会の活動支援 等	○文化協会組織の活性化を図ること。 ・役員の高齢化と後継の問題 ・文化協会会員の減少を止め、会員増を目指すこと。	○生きがいに結び付く生涯学習環境の整備・充実 ・同好会等の作品展示できる場づくり等 ○郷土愛を育む一助としての歴史・文化・芸術等資料館の設置 ※新設は財政的に無理と考えるが、既存の施設を活用し整備できないか。	生涯学習に関わる文化・芸術活動について、要請があれば積極的に参画・協力したい。	○若者も積極的に参加できる活動の場があるとよいのではないかと。 ・海を活かす方策 ・子育て年代を対象にした連続的講座 等々 ○大学の誘致

※ 紙媒体の回答については、回答の主旨を損なわない程度に変更を加えている場合があります(オンライン回答は原文のまま)。